

「IR(イノベティブリサーチ)」におけるルーブリック評価表(IRb)

項目 身につけたい力	達成段階	[C]2点	[B]3点	[A]4点 (第3学年での達成目標)	[S]5点	中間評価		最終評価	
						自己	教員	自己	教員
① 課題の設定力 ＜定義＞解決したい、解決すべき問題や仮説を設定する	課題や疑問点を提起している	[C]に加え、その背景や根拠を説明して、必要に応じて仮説を設定している	[B]に加え、研究の意義・独自性を説明している	[A]に加え、先行研究を根拠として、科学的・社会的に未解明な課題であることを説明している					
② 先行研究・事例の調査力 ＜定義＞設定した課題に対して先行研究・事例について調査する	伝聞、一般的に言われているような事柄を、先行研究として提示している	過去の1つの先行研究を提示している	過去の複数の研究を比較しながら先行研究として盗用に注意して提示している	[A]に加え、学術論文や専門書の内容を精査し、適切な先行研究を提示している					
③ 探究活動の立案力 ＜定義＞探究活動の目的を理解し、適切な計画を立案する	探究活動の目的(メソッドp. 8参照)を理解した上で、計画を立案している	[C]に加え、仮説を検証するための具体的で実現可能な計画を立案している	[B]に加え、計画の問題点、手法の限界や危険性などを計画書に記載している	[A]に加え、その根拠や解決策を計画書に記載している					
④ 探究活動の実践力 ＜定義＞③の計画に基づき、安全で適切な実験操作や調査活動を実践する	計画に基づいて実験、調査を実践している	[C]に加え、安全性、個人情報保護に配慮し、考察のための1つの結果を得ている	[B]に加え、考察のための複数の結果を得ている	[A]に加え、信頼性のある複数の手法による結果を得ている					
⑤-1※ 結果の分析・処理力(1) ＜定義＞実験や調査などで得られた結果を数値化し、考察に向けて適切に分析する	結果をグラフや表等を用いて分析している	[C]に加え、定量的・定性的な結果(メソッドp. 101～p. 111参照)の利点や意義を活かして、分析している	[B]に加え、調査項目を2つ以上の視点から分析している	[A]に加え、3つ以上の視点から分析し、適切な考察を加え、有意差や誤差についても分析している					
⑤-2※ 結果の分析・処理力(2) ＜定義＞実験や調査から得た結果を説明するため、参考文献等の情報から分析する	インターネット上の情報・新聞記事・書籍・アンケートなどの情報のみを活用し、分析している	[C]に加え、科学的・論理的な根拠があるかを精査した上でその情報を提示している	[B]に加え、複数の情報を提示し、かつ反論となる資料も提示している	[A]に加え、学術論文など信頼できる情報などを提示し、反論に対して考察している					
⑥ 結果の考察力 ＜定義＞③～⑤の能力に基づいて、結果を考察する	仮説の真偽や探究結果について考察している	[C]に加え、実験結果や調査結果を根拠として考察している	[B]に加え、帰納法・演繹法など、説得力のある論理的な手法を用いている	[A]に加え、結論から導きだされる新たな課題を提起している					
⑦ 論理的表現力 ＜定義＞探究の結果と考察を分かりやすくまとめ、説得力をもって論文として表現する	探究の目的、手法、結果、考察を正しい文章で表現している	[C]に加え、効果的な技法(パラグラフなど)を活用して分かりやすく表現している	[B]に加え、論文として適切な用語・説得力のある表現をしている	[A]に加え、効果的な表現技法(表・グラフなど)を用いており、なおかつ分かりやすい英語で要旨が表現されている					
⑧ イノベティブ能力 ＜定義＞他者と協働して探究を進めて未来につながる結果を残し、研究について資料を提示しながら説得力をもって発表する	他者と協働して探究を進め、目的、手法、結果、考察を正しく表現している	[C]に加え、探究結果を未来につなげるようにまとめ、意図を分かりやすく表現している	[B]に加え、新たな知見を残しており、資料、映像、演示などにより、表現方法を工夫している	[A]に加え、探究結果が社会に与える影響について、根拠と共に考察されていて、なおかつ発表の一部を英語で表現している					

⑤-1, 2「結果の分析力(1),(2)」は、評価の判断が可能な方で良い。両方の項目で評価しても良い。

3年()組()番 氏名()